

いきいき

生涯学習だより『いきいき』
神流町教育委員会事務局
社会教育主事 茂木 宏隆

ふるさとの史跡をたずねる学習 11月2日

133年前の秩父事件について学ぶ <神流町教育の日事業>

中里中3年生が、「ふるさとの史跡をたずねる学習」として、神流町における秩父事件に関わる歴史を学びました。講師に中里中学校元校長で、秩父事件を語り継ぐ会の会長 西澤 晃 さんを招き、町村制施行前の町の変遷や秩父事件の流れ、そして本町で事件の舞台となった跡等について丁寧に教えてもらいました。実際に困民党軍の宿营地となった神社や学校跡地に立つと、大きな歴史の中の1ページを身近に感じられ、もっと詳しく知りたいと思いました。町の図書館に、秩父事件にまつわる本がありますので、興味のある方はどうぞ。



恐竜王国秋祭り文化部門発表


展示とステージ発表盛大に 11月19日



芸能部門9団体、展示部門6団体に加え小中学生の作品展示もあり、盛大に行われました。来年も楽しみです。

人権週間 12月4日～10日

毎年12月10日は世界人権デーです

国連では世界人権宣言が採択されたことを記念して毎年12月10日を世界人権デーとし、日本では12月4日から10日を人権尊重思想の普及高揚を図るための人権週間と定め、さまざまな記念行事を行っています。すべての人が差別を受けずに暮らすためには、「差別をしない」「身近で差別をさせない」「差別を許さない」姿勢が必要です。みんなで差別をなくしましょう！

小学5年生 米作り・しめ縄作り 10月30日 11月28日

昔の道具を使って脱穀そして、わらを使ってしめ縄作り <神流町教育の日事業>



10月30日、万場小学校5年生は、昔の道具である「干把こき」を使って脱穀をしました。自分たちがバケツで育てて刈り取っておいた稲を交代で脱穀しました。シンプルな構造の道具ですが、脱穀するために洗練されていることに子どもたちは驚きながら汗を流していました。脱穀したお米は、もみすり、精米（こちらは機械を使って）も自分たちで行い、後日、おいしく食べそうです。

11月28日は、稲わらを使ってしめ縄作りをしました。講師は高橋 隆さん（神ヶ原）、黒澤信道さん（平原）の大ベテラン2人が務めてくれました。初めは、「縄になるかな」と見ていて心配な子も数名いましたが、講師のお二人がいていねいに粘り強く教えてくださったおかげで、開始30分後くらいには全員が上手に縄をなっている姿に感心しました。教え方がうまい!!そして、子どもはすごい!!と感動しました。

小学3年生 農家訪問 11月27日

作物を作るやりがいと大変さは <神流町教育の日事業>

平原の二ツ橋良平さん宅を訪問し、農家の仕事について勉強してきました。畑でブロッコリー、キャベツ、チンゲンサイなどの収穫体験の後、農家の仕事の大変さややりがいについて教えていただきました。子どもたちは、こんにゃくいもを出荷までに何年もかけて育てることに驚いた様子でした。帰る際には、収穫させていただいた野菜を、「今日おいしいサラダが食べられる」と大切そうに抱えていました。



畑で収穫体験をする様子